

とおる通信 新年号

平成20年1月31日 発行

皆さん、こんにちは！山本とおるです。

平成20年を迎え、気持ち新たに毎日をお過ごしのことと思います。皆さんにとりまして、今年一年が素晴らしい年であります様心からお祈り申し上げます。

また、昨年はお世話になりました。お陰様で、区議会議員として8か月を過ごさせて頂き、本会議質問や委員会における発言などの区政全般への参画、自民党会派としての活動、区行事や地域行事への参加、「区民の皆さんの声を聞くという日常の活動」等々、“光陰矢の如く”の日々でありました。しかしながら、毎日毎日が本当に楽しく充実したものであり、このやりがいのある仕事に就けた事、そして皆さんのご支援に改めて深く感謝を申し上げる次第です！！

今年も、山本とおるは『皆さんの声をしっかりと区政に届ける』という大切な仕事に、まじめに、パワーアップして取り組んでいきます！

謙虚さと初心を忘れず、強いモチベーションをいつまでも持ち続け、『MAKE NEW すみだ』新しいすみだを、皆さんと共に創ってゆきたいと思えます。

是非とも私に、皆さんの思い、区民の率直な声を、たくさん聞かせて下さい！

本年も、よろしくご指導とご協力を賜われます様お願い申し上げます。

【 活動報告 】

* 平成18年度決算特別委員会（19年10月22日～11月1日）

一般会計歳入歳出決算は実質収支額約41 億円の黒字となり、国民健康保険、老人保健医療、介護保険の各特別会計決算とも3年連続の黒字決算となりました。

良い傾向にあると言えますが、各基金の積立金現在高(分かり易くいうと・・・区の貯金)や特別区債現在高、経常収支比率、公債費比率などの財政指標の面において、まだまだ多くの課題や改善して行く必要性があります。

* 平成19年度第4回定例会（19年11月21日～12月7日）

11月26日 第4回定例会本会議にて、山崎区長、久保教育長に質問いたしました。

内容は別紙にてまとめさせて頂きましたので(墨田区 HP にも掲載)、是非ご参照下さい。

初めての本会議質問で、正直な話、緊張しました。内容は、私が墨田区政において、最もタイムリーで、重要と考えている大項目3点・・・①区長のリーダーシップ②新タワー関連③すみだの教育に絞り、原稿を書き上げました。(聞きたい事はもっと沢山ありましたが・・・)

調べたり勉強しながらの原稿作成、言いたい事を文章で表現する難しさ、区長・教育長からより具体的に即効性のある、分かりやすい答弁を頂くには・・・等々、3日間ほぼ徹夜で取り組みました。

本会議場での質問は議員として最も重要な仕事の一つであり、大変いい経験をさせて頂きました。

次回は内容や発声など、もっとレベルアップした形で、頑張ります！

* 平成20年度予算要望

区議会自由民主党の執行部の一員として、山崎区長に20年度予算要望を致しました。大きく変化を遂げて行く墨田区にとりまして、大変重要な平成20年であり、“すみだの街づくり”や皆さんの生活に密接に関わりのある本年4月からの予算です。重点項目を含め、各施策にわたり、きめ細かな配慮のある予算案を期待するものです。

* 会派視察（19年12月19日～12月21日）

郡山市・・・『行政のワンストップサービス』について

市民の利便性の向上、行政運営の効率化を図る行政の手法。

合言葉にして、職員が横の連系を取り、皆で知恵を出して“市民のための運営”を心掛ける。

感想・・・温かい市民性にマッチし、職員の仕事にも前向きな良い影響を与えながら、行政と市民の一体感を
得やすい試みであると感じた。

仙台市・・・『小中学校の安心・安全対策』について

約90000人の生徒・児童を市をあげて守る取り組み。地域とも連携しながら、それぞれが役割を果たして、市全体の防犯意識を高める。「挨拶する子供達」にもつながる。

- ① ボランティア防犯指導員 8000名（地域から募集し登録してもらう）
- ② 仙台まもらいだー 16名（警備会社に委託）
- ③ スクールガードリーダー 8名（警察OB）

感想・・・自転車で買い物の方は「リンリンパトロール」、犬の散歩中の方は「ワンワンパトロール」等、発想がユニークで市民に馴染みやすい。巡回中に、家出中学生や認知症患者を保護したケースもあったとの事。
すみだの子供達の為に、おおいに参考になり、是非取り入れたいと感じた。

* 議会のあり方検討会（全10回）

区民に“より開かれた区議会”とすると共に、議会活動の一層の活性化を図る検討会のメンバーとして、私の目線（＝区民・皆さんの目線）で10回にわたり、多くの意見を述べてまいりました。

- ① 予算・決算特別委員会の開催方法について・・・従来の日程や時間等の改善
- ② 費用弁償の見直しについて・・・減額または将来的に廃止の方向性
- ③ インターネット放送等、議会中継の検討について・・・是非、早急に実現を！
- ④ 本会議における一問一答方式の導入・・・区民に分かりやすい質問と答弁にするために

本格的な地方分権時代に突入した今こそ、住民参加型の開かれた議会、政策提言を積極的に行うことのできる議会にして行かなければと考えます。

また墨田区議会においても、改善すべき様々な課題が山積しており、今後も『さらなる議会改革』に取り組み、区民の皆さんが関心を持ち注目される墨田区議会となるよう努力して行きたいと思います。

* 『山本とおる区政報告会』 (平成19年12月5日:リバーサイドホール)

初めての区政報告会を開催いたしました。当日は、大変寒い中、475人の皆様に出席頂きお陰様で無事に、盛会のうちにとり行うことができました。有難うございました！！

しかし…(>・<) 私が、料理を前につい長くお話したことやその内容、受付や席のご案内等々…反省点の多い会合となり！？ました。

やはり、会を催すには、私自身が参加していただく皆さんを第一に考え、「おもてなし」の気持ちを持って臨まなければと猛省しております。

次回は、気を引き締めて準備を致しますので、よろしくお願いいたします！

また、今回はご都合のつかなかった皆様、ご出席をお待ちしております。

11月26日 本会議質問



会派視察



12月5日 区政報告会



平成20年度予算要望



平成19年後半の活動報告をまとめてみました。

振り返ると、いろいろな活動に精力的に取り組んだ…とは思いますが、これらの活動をしっかりと生かし、『MAKE NEW すみだ』につなげて行かなければなりません。

皆さん…今後とも宜しくご指導、ご協力の程お願い致します！！

* ひとりごと

その1 …… 二つの成人式♪

新年早々、また“すみだ”が大好きになりました！

墨田区では2087人の若者が新成人を迎えました。そして区議会議員として、初めて二つの成人式にお招きを受け、出席させて頂きました。

一つは1月12日の『手をつなぐ親の会』の新成人を祝う会です。障害を持つ新成人8人の方々が、其々紋付袴、着物、スーツを身に纏い堂々と立派に20歳の心構えを述べられました。又、これまでの20年間、お子さんを育てたお父さん、お母さん、おばあちゃんが、苦勞した歳月を振り返りながら、涙で感謝のことばを述べられました。感動で心が震え、区議の仕事への責任を感じながら、とても清々しい気持ちで帰路につきました。

もう一つは、1月14日の墨田区の『成人を祝うつどい』です。毎年、TV や新聞を騒がす話題に興味を持って出席しました。感想は…墨田の新成人は、素晴らしい！！の一言です♪ 17人の実行委員が知恵をしぼって構成し、皆さんをまとめて会を仕切りました。参加者の意識は高く大人の対応で、後方で大声を出す2、3人のK・Y(空気読めない)が、逆に浮いて自分を見直すいい機会になったのでは…。終了後、実行委員控室へ直行し、何人かと思わず握手…この若者達が生まれ育った墨田区を愛し、この若者の中から将来の墨田区を背負って立つ人材が輩出される様、魅力のある“すみだ”にしなければ…と、改めて感じる一日でした。

その2 …… 暫定税率

国会は大混乱しています。確かにガソリンは安いに越したことはない…。

暫定税率が廃止になると、地方の道路が…と引き合いに出されますが、実は墨田区にも大きな影響がありそうです。特に、新タワー関連の道路整備や街づくり、踏切の解消、古い橋の補修や架け替え、安全な街への道路環境の整備等々、道路特定財源は必要不可欠です！

また、2月から審議する20年度予算には、継続されるものとして歳入に組み込まれています。(1870の自治体すべてにおいて…) 特定財源のあり方と使い道は、国民の目線で、しっかりと議論すべきと思いますが、与党も野党もこんな大事なことを選挙の勝敗がらみで、わざとらしく主張し合うのは、どうか？と思いますが…！？

* お知らせ

墨田区議会第一回定例会 (20年2月13日～3月28日)が開催されます。

◎ **20年度予算特別委員会** (2月25、27、28、29日、3月3、4、6、7、11日の9日間)

☆委員として区提案の予算に対し、質問いたします。しっかりと区の施策、予算のあり方を勉強して臨みたいと考えております。

◎ **区民文教委員会** (3月13日) …… 私の所属する常任委員会

4月から導入される後期高齢者医療制度や、国民健康保険の一部改正について 【重要】

すみだの教育について…全般の質疑 新教育指針や学校適正配置等が主な議題 【重要】

- 要旨**
- ・ 区議会議員としての自らの心構え
 - ・ 区長・執行機関と議会の緊張感ある関係 => 二元代表制について質問

1 墨田区基本計画について

- ・ 計画全体の理念 : 区長のリーダーシップと区職員の仕事への意気込み
若い力と柔軟な発想を取り入れての区政運営
- ・ ガバナンス(協治)について : 区民とのコンセンサスが必要不可欠
区の執行機関としてのねばり強い取り組みの必要性
- ・ 行政評価システムについて : 区の施策を自ら評価する行政運営

2 新タワー関連について

- ・ 日本電波塔株式会社の新聞報道について : 翌日の新聞記事別添
- ・ 観光街づくり及び近隣対応について : 同上 資料別添
- ・ 北十間川の整備について & 向島の街づくりについて
- ・ 東武伊勢崎線第2号踏切について : 私なりに3つの提案をさせていただきました

3 墨田区の教育について

- ・ 新すみだ教育指針(案)について
指針の作成はいいが、どのように学校現場や家庭・地域に伝え徹底するのか?
教育委員会と学校現場は相互理解を深め、一体感と共通認識がおおいに必要
教員のスキルアップ、意欲アップを!
子供たちの豊かな心の育成は『あいさつ』『ルールの順守』『言ってはいけない言葉を口にしない!』という3つの習慣づくりが必要
- ・ 学力向上について : すみだの子供たちの学力の評価
新たな目標と今後の教育委員会としての向上への努力を期待
『活用力』という弱点への原因分析と対策
- ・ 中教審の出した『新学習指導要領』について
ゆとり教育の反省と教育長の考え方
2009年に前倒しして実施との報道について: 準備・指導体制の整備
導入時に現場が混乱しないよう万全を期するよう提案
中学1, 2年の武道における道具、指導者を早期にととのえる
週5日制の中での実施によるカリキュラムの再編成
教科書の再準備等々 課題が山積していると警鐘しました。

以上の内容にて区長、教育長に質問致しました。

山本とおる